

# 葦原中だより

学校だより  
4月号

## 在籍生徒数

4月1日現在  
1年 100名  
2年 102名  
3年 110名  
にじいろ学級 5名

## 学校所在地

〒356-0001  
ふじみ野市川崎  
310番地

### ★今年度の校内体制

- ・(校長)
- ・(教頭)
- ・(教務主任)
- ・(1年主任)
- ・(1年1組)
- ・(1年2組)
- ・(1年3組)
- ・(副担任)
- ・(2年主任)
- ・(2年1組)
- ・(2年2組)
- ・(2年3組)
- ・(副担任)
- ・(3年主任)
- ・(3年1組)
- ・(3年2組)
- ・(3年3組)
- ・(副担任)
- ・(にじいろ主任)
- ・(にじいろ)
- ・(にじいろ)
- ・(にじいろ)
- ・(養護教諭)
- ・(県費事務)
- ・(市費事務)
- ・(教科補充)
- ・(日本語指導)
- ・(日本語指導)
- ・(学び育ちサポーター)
- ・(学び育ちサポーター)
- ・(特別支援学級介助員)
- ・(教員業務支援員)
- ・(校務支援員)

## 豊かな心の育成

校長 山崎 祐一

本校2年目を迎えました山崎祐一と申します。昨年度は多くの保護者・地域の皆様には大変お世話になりました。コロナ禍で中止していた様々な諸活動も形を変えて復活した昨年度の経験を活かしながら、今年度も慌てず焦らずに皆様とともに教育活動を前に進めてまいります。微力ではありますが、精一杯子どもたちや保護者・教職員・地域の皆様のために今年度も頑張ります。

世の中が激変し、従来の価値観や考え方が通用しないこれからの時代、文科省は生徒一人ひとりに「豊かな心の育成」を求めています。この事に誰も反対する人はいないと思いますが、良く考えてみると「豊かな心」とはどんな心なのかを明確に説明できる人はとても少ないと思います。人によつては「優しい心」「温かい心」と言い、また別の人は「人の痛みがわかる心」「相手を許す心」と言います。誤解を恐れずに言えば、人として生まれた以上誰もがこの様な心は内面に持っていると思つています。ただそうした望ましい心をどんな相手や場面で

も表現(アウトプット)できるかがとても難しく、その点が育成の肝となると感じています。いらいらしながら余計な一言で相手を怒らせたり、他人の不幸や失敗を喜んだり、低速の運転車がいれば車内で罵声を浴びせたり・豊かな心の育成とは本来持つている優しい心や温かい心をどんな場面や相手にも変わらせずに注げる「心の安定感」を身に付ける事と捉えています。別の言い方をすれば『自分を取り巻く諸々の現状を素直に受け入れる心』とも捉えています。自分の思い通りにならない原因を他者や家族や職場に求めるだけではなく、今の自分に何が足りなかったのだろうか、もっと自分にできる事はなかったのか・・・と自分を取り巻く現状の不満の原因の主語に「自分」を置ける人こそ本当に豊かな心を持った人だと思つています。

私たちは目的を達成するために何らかの方策を考えます。方策を示さないと無策と批判されて何もしていないと捉えられがちです。昨今、学力向上にはICTを活用すべきという人がいます。豊かな心の育成には道徳や特活の充実という人もいます。しかし形としての方策を機能させるには土台となる子どもが安心して成長でき

る「心の安定」が極めて大事だと感じています。ものや形ではない心が休まる環境(家庭や学校)なしには子どもたちの成長は期待できません。いじめや仲間外れのない温かな学校や笑顔や温かな会話が溢れる家庭こそが、子どもたちを成長させる苗床になると信じています。そのためには親は親らしく先生は先生らしく大人は大人らしく振舞う当たり前の生き方ができねばなりません。子どもたちの心身の成長はその土台に乗って自然と達成できるものです。目に見えない温かな雰囲気や空気感こそが更なる葦原中学校の教育活動の充実には絶対不可欠と思つています。

令和6年度がいよいよ始まりました。テレビやネットで報道されるべき事を見る時、子どもたちのお手本となる大人が少なくなりました。自分中心の考えで責任を果たさない大人や当たり前の言動ができない大人も見られます。人の心が簡単にはいびくろにされる事が多い今、今年度も幸せな日々は人を批判する中では絶対に生まれない事、自分がした様に人からされる事、幸せとは他人ではなく自分の心が決める事等を言葉と行動で伝えて参ります。そして令和6年度も本校教職員が一丸となって『豊かな心の育成』に尽力してまいります。

★学校医等の皆様

- ・(学校給食配膳員)
- ・(学校給食配膳員)
- ・(さわやか相談員)
- ・(スクールカウンセラー)
- ・(就業補助員)
- ・(ALT)
- ・(校務員)
- ・(校務員)
- ・(校務員)

★学校運営協議会委員の皆様

★転出・退職等職員一覧

★転入職員一覧

※つれづれなるままに・・・

※教材費等の金融機関・口座振替業務について(お願い)

本校では今年度より負担軽減及び業務の効率化を目的に教材費等の集金業務を金融機関からの口座振替という形で行う事と致しました。また昨年度から移行に係る事務手続き等へのご理解・ご協力を深く感謝申し上げます。第1回目の口座振替日は4月22日を予定しております。円滑に口座振替ができます様にご理解ご協力をお願い致します。

※第53回卒業式の御礼

好天の中、多くの皆様にご協力いただき、素晴らしい卒業式が開催できた事に深く感謝申し上げます。

★4月の学校等の予定

『がんばれという言葉を安易に使うべきではない。がんばれを強制されて心が傷つく人もいる。軽々に使う事は不適切である・・・』この様な考えを述べる専門家がいます。この歳までずっと言われ続け、そして言い続けてきた私は、この考えに初めて接した時に衝撃を受けました。人を励ます意味で当たり前に使っていた自分は時代の感性に取り残されているのか、はたまたそう言う専門家の感性がズレているのか、思ひもしなかった「がんばれ問題」に戸惑いそして悩む私でした。

たまたま先日、帰宅途中の車内のラジオ番組のMCがこの問題を取り上げていました。『がんばれと言われて心が傷つく人も確かにいると思う。がんばれを文字にすると表現は一つしかないけれど、相手との信頼関係でがんばれの伝え方も全く違うと思う。怖い顔をして言うががんばれと笑顔で優しく語りかけるがんばれでは相手の感じ方や捉え方はぜんぜん違う。がんばってほしい人にはがんばれと言えばよいし、伝え方に気配りをすればよい。がんばれという言葉を使つてはいけない風潮は違うと思う。』私たちは新しい主張や意見に影響されやすいです。言葉という形に温かな心を添えて会話はしたいものです。

|        |   |
|--------|---|
| 8日(月)  | 入学式・始業式                                 |
| 9日(火)  | 短縮③・あいさつ運動①                             |
| 10日(水) | 短縮③・発育測定<br>新入生を迎える会リハーサル<br>あいさつ運動②    |
| 11日(木) | 給食開始・写真撮影<br>教育相談①                      |
| 12日(金) | 新入生を迎える会・清掃開始<br>1年生部活動体験①・短縮⑤          |
| 15日(月) | 1期時間割開始・避難訓練<br>スクールカウンセラー勤務日           |
| 16日(火) | 1年生部活動体験②                               |
| 17日(水) | 教育相談②・短縮⑤                               |
| 18日(木) | 教育相談③・短縮⑤<br>全国学力学習状況調査(3年)             |
| 19日(金) | 尿検査1次<br>教育相談④・尿検査1次<br>短縮⑤             |
| 20日(土) | 土曜授業参観・保護者会<br>学級懇談・PTA役員決め<br>部活動面談    |
| 22日(月) | 振替休業日・集金日(引き落とし日)                       |
| 23日(火) | 第1回専門委員会・短縮⑤<br>PTA各委員会代表選出             |
| 24日(水) | 心電図検査・埼玉県学力学習状況調査(1年)                   |
| 25日(木) | 1年生部活動体験③<br>教育相談⑤・歯科検診・埼玉県学力学習状況調査(2年) |
| 26日(金) | 1年生部活動体験④・埼玉県学力学習状況調査(3年)               |
| 29日(土) | 昭和の日                                    |